

# 石油ストーブ使用時の注意

point!  
**1** カーテンやふとん、紙類など燃えやすい物をそばに置かないでください



- 特にふとんには気をつけましょう。
- ストーブをつけたまま就寝すると、寝ている間に気づかずふとんなどがストーブに接触してしまいます。

point!  
**2** 衣類などの乾燥はやめましょう



- 衣類が落ちた場合、火災の原因になるおそれがあります。

point!  
**3** まず消火! 給油後はタンクの灯油漏れがないか確認した上でセットしてください

- 暖房機の火が消えたことを確認してから、給油をしてください。
- 給油後、カートリッジタンクの口金は確実に締め、灯油漏れがないかを確認しましょう。



消火



① まず消火!



② 火が消えたのを確認してタンクを抜く



③ 給油して



④ キッチとふたが閉められていることを確認



⑤ 口金を下にして漏れないことを確認・セット

漏れないことを確認

point!  
**4** 1時間に1~2回(1~2分)換気を行ってください

- 換気が不十分だと、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。



# ガスコンロ使用時の注意

point! **1** コンロ使用中はその場を離れないでください



ついっかかりが火災事故につながります。

point! **2** グリルの使用後は必ずお掃除をしてください



汚れに引火して、グリル火災が発生した事例があります。

point! **3** 使用中は必ず換気をしてください



換気が悪いと、不完全燃焼のおそれがあります。

point! **4** 鍋底の汚れに注意しましょう



温度センサーがうまく働かず火災事故の発生するおそれがあります。

point! **5** コンロの近くに燃えるものをおかないでください



可燃物に引火するおそれがあります。

point! **6** てんぷら油は200ml以上を使用してください



天ぷら油の量が少ないと、センサーがうまくはたらかず、急激な温度上昇により、発火しやすくなります。

point! **7** 着衣着火にご注意してください



衣類に着火する事故が発生しています。

正しく使って安心  
Si センサーコンロ